

書き出しがいつも天気のお話になるのは、無難な話題だからですが、台風はちょっと心配ですね。本日の試験に来られない人も出てしまいました。来週は次の台風がこちらに来そうですし。

その試験ですが、今週、来週で計3回を予定しています。直前に文字化けが発見されたり、印刷すると画像が裏写りしてしまい見づらいことがあったり、色々ありましたがようやく試験問題も出来上がりました。一問足りな〜い、番町皿屋敷みたいな季節にぴったり(?)なトラブルなども乗り越えました。

さてさて、8月と言えば戦争の話題もよくあがります。当院の起源は海軍病院ですが、古い記録や錨のマークがついた置台などの名残が以前までありました。病院が引っ越しした際に捨ててしまったのが惜しまれます。

教育研修部のレターですから、教育関係のお話をします。ここには以前、海軍軍医学校の分校が短期間ですがありました。看護学校は今もありますが、衛生兵や看護担当兵を養成する衛生学校なるものもあったそうです。横浜市の古いお話を探すと、「ここで訓練を受けていた」「海軍病院で空襲を受けながら実習をした」なんて話が出てきます。

病院の周囲は団地なのですが、これも以前は病院の敷地だったそうで。なかなか興味深いと思うので、手が空いたら調べてみましょうか。ちなみに北隣の泉区病院から車で10分ほど、製糸工場の古い建物なども残っています。養蚕が盛んだったとか。



実は、由来は私もよく知らないのですが、病院の裏手には軍医学校の記念石碑があります。以前はどこか別のところにあったものを移設した、と聞いていますが、使わなくなった医師宿舎の裏にあります。試験のついでに見て帰ってもいいかも。

しっかり蚊よけしてから行きましょう